

はじめに

1. ISO9000の概観

1. ISO9000の概要

2. 世界にわたる品質管理の発展

アビリティガーデンネット

製造業における国際規格への対応

2. ISO14000の概要

1. ISO14000の誕生の背景

2. ISO14000の形式

3. 政府・自治体・国の関心

4. ISO14000の認証取得状況 1999年7月19日

5. JALXとBS7750、ISO14000

6. ISO9000との要求事項の比較

7. ISO9000の具体的な内容の比較

8. 環境マネジメントシステム

9. 公害防止防止会

10. 環境ビジネスの活性化

11. 採用される国際規格

3. ISO9000の要求事項

4. 取得までの流れ

5. 審査について

講師：株式会社 ISO・マスターズ

代表取締役社長 萩原 睦幸

英国IRCA主任審査員

日本JRCA主任審査員

参考資料

目次

はじめに	1
1. ISO9000の概要	2～4
1) ISO9000 の誕生の背景	
2) 我が国の審査登録（認定）制度	
3) 大企業から中小企業へ	
4) 国や地方自治体の活性化	
5) 中小企業の問題点	
6) 品質システムの文書体系図	
7) 業界ごとの固まり意識	
8) ISO9000 認証は当たり前	
9) 認証取得のメリット、デメリット	
2. ISO14000の概要	5～10
1) ISO14000 の誕生の背景	
2) ISO14000 の現状	
3) 地方自治体・国の関心	
4) ISO14000 の認証取得状況	
5) EMAS、BS7750、ISO14000 の相違	
6) ISO9000 との要求事項の比較	
7) ISO9000 との具体的な内容の違い	
8) 環境マネジメントシステムのモデル	
9) 地球温暖化防止会議	
10) 環境ビジネスの活発化	
11) 続々発行される国際規格への対処はどうするか	
3. ISO9000の要求事項	10～11
4. 取得までの流れ	11
5. 審査について	11～13
1) ISO審査	
2) ISO審査員の問題点	
6. 今後の課題とまとめ	13～14
1) 形骸化への対策	
2) 品質システムの優劣が企業の差別化	
3) ISO9000 の2000年改正の要旨	

参考資料

7) 業界ごとの固まり意識

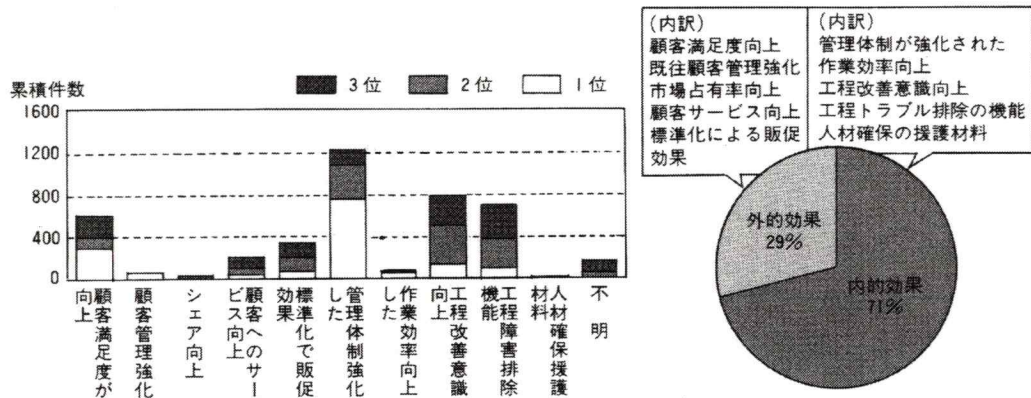
- ・縦割り行政のひずみ
- ・業界ごとの勉強会
- ・横並び意識
- ・業界に縛られる

8) ISO9000 認証は当たり前

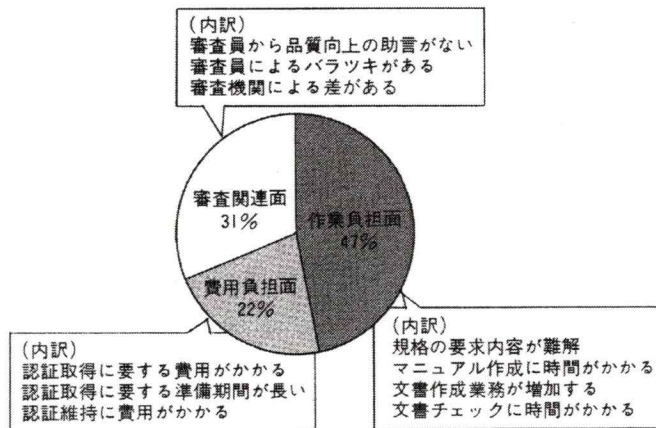
- ・既に10000事業所が取得
- ・世界では20万件
- ・認証の価値低下
- ・運転免許証やパスポートと同じ

9) 認証取得のメリット、デメリット

認証取得の効果

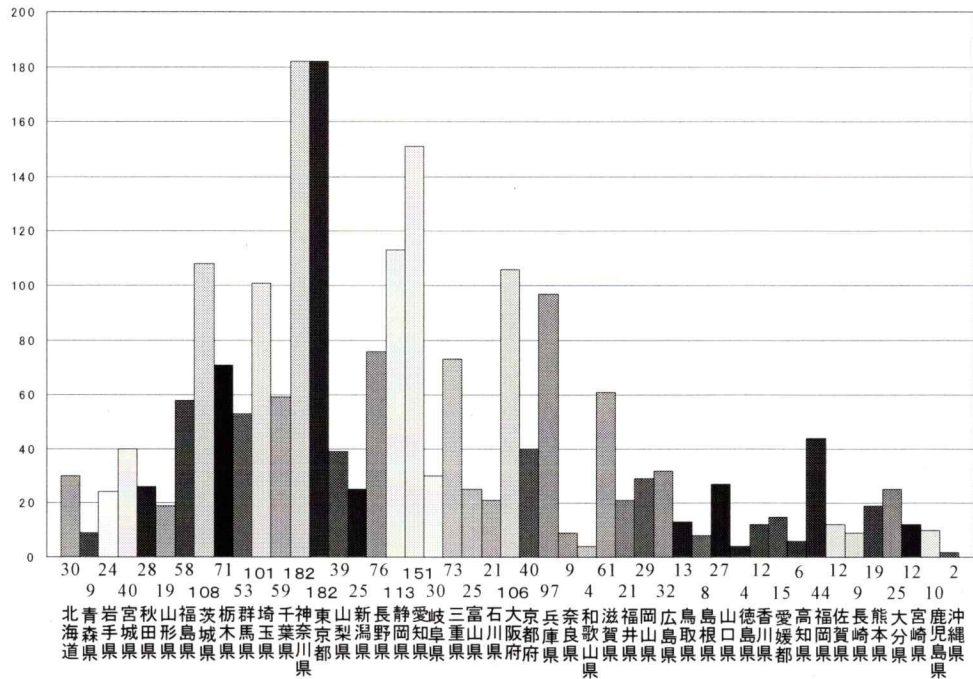


認証取得にかかわる問題



4) ISO14000の認証取得状況

ISO14001都道府県別認証取得状況（環境管理規格審議委員会事務局調べ） '99年4月現在
 認証登録件数 2,043件
 （延べ事業所数2,150件）



ISO14001業種別認証取得状況（環境管理規格審議委員会事務局調べ） '99年4月現在
 認証登録件数 2,043件

